



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月9日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）近藤 洋介
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）石井 康之 TEL 03-5638-8221
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年5月期第1四半期	3,382	35.0	518	240.6	556	193.7	373	244.8
2026年5月期第1四半期	2,505	△5.6	152	△28.5	189	△17.0	108	△25.6

（注）包括利益 2027年5月期第1四半期 460百万円（502.5％） 2026年5月期第1四半期 76百万円（△75.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	52.78	—
2026年5月期第1四半期	15.31	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年5月期第1四半期	21,747	19,042	87.0	2,671.32
2026年5月期	21,206	18,732	87.8	2,628.23

（参考）自己資本 2027年5月期第1四半期 18,918百万円 2026年5月期 18,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2027年5月期	—				
2027年5月期（予想）		25.00	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	7,025	29.1	1,050	99.3	1,115	89.3	760	98.5	107.31
通期	13,805	20.7	2,000	69.6	2,130	63.3	1,480	78.1	208.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2026年10月9日）公表いたしました「2027年5月期 第2四半期（中間期）業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年5月期1Q	7,552,628株	2026年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	470,504株	2026年5月期	470,456株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年5月期1Q	7,082,158株	2026年5月期1Q	7,082,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、旺盛なAI需要を背景とした設備投資が堅調に推移するなど、総じて回復基調で推移いたしました。一方、米国の通商政策を巡る不確実性や、中東情勢の長期化等による原材料価格やエネルギー価格の変動、各国の金融政策に伴う為替や物価の変動等の懸念等、企業を取り巻く経営環境は先行き不透明な状況が続きました。

当社グループにおいては、特定顧客及び特定業界向けの業績依存度は低いながらも、生成AIやAIデータセンター関連の活発な設備投資による需要拡大等を背景とした電子部品・半導体関連、特に光電融合関連のエレクトロニクス業界の堅調な業況の影響を受ける形で推移いたしました。海外地域向けの需要は、米国地域及び中国地域等における産業分野向けが総じて好調に推移し、東南アジア地域では、産業分野向けの調芯装置等を中心に堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、持続的な事業拡大に向けた人的投資や研究開発投資等による人件費及び試験研究費等が増加いたしました。高付加価値製品の販売増加による増益及びグローバル生産体制の強化による供給力の向上、並びに継続的な業務効率化等による費用削減等に取り組んだ結果、各利益項目が前年同期比で大幅に増加いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は33億8千2百万円（前年同期比35.0%増）、営業利益5億1千8百万円（前年同期比240.6%増）、経常利益5億5千6百万円（前年同期比193.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億7千3百万円（前年同期比244.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 要素部品事業

当事業においては、光学基本機器製品では、海外地域向け及びエレクトロニクス分野向けの製造装置・検査装置への組み込み用途の手動ステージやホルダー等が好調に推移いたしました。又、自動応用製品では、バイオ顕微鏡用ステージが底堅く推移する中、エレクトロニクス業界向けの製造装置・検査装置への組み込み用途の自動ステージに加えて調芯システムが好調に推移いたしました。光学素子・薄膜製品においては、海外地域向け及びエレクトロニクス分野向けの製造装置・検査装置への組み込み用途のミラー及び球面レンズ等が好調に推移いたしました。これら製品セグメント毎の概況により、全体として好調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は29億5千4百万円（前年同期比38.6%増）となり、営業利益は6億8百万円（前年同期比132.0%増）となりました。

② システム製品事業

当事業においては、防衛業界向けの光学システム製品及びエレクトロニクス業界向けにおける製造装置・検査装置への組み込み用途の光学ユニット製品がそれぞれ好調に推移いたしました。又、医療業界向けにおいては、放射線測定関連の組立案件の反動減がありましたが、ポータブル医療機器製品の需要増加もあり、当事業セグメントは総じて好調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は4億6千1百万円（前年同期比18.3%増）となり、営業利益は7千8百万円（前年同期比342.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.8%増加し、128億4千7百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が2億7千9百万円、原材料及び貯蔵品が1億1百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、89億円となりました。これは、繰延税金資産が3千9百万円増加したことなどによるものです。なお、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」に記載のとおり、当社が保有する投資不動産のうち一部について保有目的を変更し、投資不動産から有形固定資産に振り替えております。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、217億4千7百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.2%増加し、19億4千3百万円となりました。これは、賞与引当金が1億4千7百万円、支払手形及び買掛金が1億3千万円、未払法人税等が5千8百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、7億6千1百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が3百万円増加したことなどによるものです。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて9.3%増加し、27億5百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、190億4千2百万円となりました。

自己資本比率は、87.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結・個別業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間の状況を踏まえて2026年7月14日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2026年10月9日)別途公表いたしました「2027年5月期 第2四半期(中間期)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,456,026	3,475,869
受取手形及び売掛金	2,317,957	2,597,194
電子記録債権	899,131	917,576
有価証券	2,316,283	2,333,218
商品及び製品	1,166,259	1,201,563
仕掛品	544,508	567,453
原材料及び貯蔵品	1,457,433	1,558,950
その他	218,009	199,913
貸倒引当金	△4,585	△4,708
流動資産合計	12,371,023	12,847,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,515,891	3,144,272
機械装置及び運搬具（純額）	771,896	805,379
土地	1,254,772	2,205,374
建設仮勘定	51,500	10,137
その他（純額）	115,357	144,974
有形固定資産合計	4,709,418	6,310,138
無形固定資産		
その他	75,375	78,144
無形固定資産合計	75,375	78,144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,597,578	1,615,076
投資不動産（純額）	1,747,697	124,893
繰延税金資産	323,985	363,255
その他	387,023	414,824
貸倒引当金	△5,797	△5,798
投資その他の資産合計	4,050,487	2,512,251
固定資産合計	8,835,281	8,900,534
資産合計	21,206,304	21,747,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	534,220	664,437
短期借入金	54,202	38,921
未払法人税等	195,450	253,605
賞与引当金	28,435	176,287
受注損失引当金	10,278	11,778
その他	894,298	798,192
流動負債合計	1,716,885	1,943,222
固定負債		
長期借入金	4,673	3,900
退職給付に係る負債	639,105	643,036
資産除去債務	27,347	28,024
その他	86,163	86,961
固定負債合計	757,290	761,923
負債合計	2,474,176	2,705,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	11,947,817	12,172,872
自己株式	△634,156	△634,264
株主資本合計	17,029,121	17,254,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229,613	226,539
為替換算調整勘定	1,289,934	1,375,088
退職給付に係る調整累計額	64,892	62,905
その他の包括利益累計額合計	1,584,440	1,664,534
非支配株主持分	118,566	123,818
純資産合計	18,732,128	19,042,422
負債純資産合計	21,206,304	21,747,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	2,505,188	3,382,709
売上原価	1,592,253	1,977,921
売上総利益	912,935	1,404,788
販売費及び一般管理費	760,739	886,420
営業利益	152,196	518,368
営業外収益		
受取利息	10,386	11,395
受取配当金	—	60
不動産賃貸料	28,230	23,488
持分法による投資利益	14,122	17,448
その他	5,903	10,700
営業外収益合計	58,643	63,093
営業外費用		
支払利息	248	169
為替差損	996	6,849
不動産賃貸費用	19,746	16,862
その他	454	1,398
営業外費用合計	21,446	25,280
経常利益	189,393	556,181
税金等調整前四半期純利益	189,393	556,181
法人税、住民税及び事業税	93,860	218,668
法人税等調整額	△14,663	△39,232
法人税等合計	79,196	179,435
四半期純利益	110,196	376,745
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,778	2,964
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,417	373,781

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	110,196	376,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,625	△3,073
為替換算調整勘定	△69,064	89,226
退職給付に係る調整額	744	△1,986
その他の包括利益合計	△33,694	84,166
四半期包括利益	76,501	460,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,687	453,875
非支配株主に係る四半期包括利益	△185	7,036

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	109,482千円	110,888千円

(追加情報)

(投資不動産の保有目的変更)

当第1四半期連結会計期間において、当社が保有する投資不動産のうち「シグマ光機東京本社ビル」について、保有目的を賃貸目的から自社利用目的に変更しました。これに伴い、「投資不動産（純額）」のうち1,620,103千円を、「土地」に950,000千円、「建物及び構築物（純額）」に656,594千円、「機械装置及び運搬具（純額）」に13,165千円、「有形固定資産」の「その他（純額）」に344千円それぞれ振り替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2, 125, 775	379, 413	2, 505, 188	—	2, 505, 188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6, 463	10, 670	17, 133	(17, 133)	—
計	2, 132, 238	390, 083	2, 522, 322	(17, 133)	2, 505, 188
セグメント利益	262, 486	17, 623	280, 110	(127, 914)	152, 196

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△17,133千円、全社費用△110,780千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2, 946, 022	436, 687	3, 382, 709	—	3, 382, 709
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8, 360	24, 607	32, 968	(32, 968)	—
計	2, 954, 382	461, 295	3, 415, 678	(32, 968)	3, 382, 709
セグメント利益	608, 857	78, 050	686, 908	(168, 539)	518, 368

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△32,968千円、全社費用△135,571千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,235,646	294,189	1,529,835
アメリカ	313,352	—	313,352
ヨーロッパ	214,468	—	214,468
アジア(日本を除く)	298,179	85,223	383,403
その他	62,128	—	62,128
顧客との契約から生じる収益	2,125,775	379,413	2,505,188
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,125,775	379,413	2,505,188

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	1,651,161	359,746	2,010,908
アメリカ	502,886	—	502,886
ヨーロッパ	245,732	—	245,732
アジア(日本を除く)	440,313	76,941	517,254
その他	105,927	—	105,927
顧客との契約から生じる収益	2,946,022	436,687	3,382,709
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	2,946,022	436,687	3,382,709

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。